

貝毒プランクトンモニタリング速報(HKO1)

(函館水試担当地区)

2014年1月20日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					At 細胞/L	A.o. 細胞/L	D.fortii 細胞/L	D.acum. 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
静内 太平洋中部 11.0	1/6	0	6.5	33.29	0	0	0	0	0	
		10	6.5	33.30	0	0	0	0	0	
		20	6.5	33.29	0	0	0	0	0	
		30	6.5	33.30	0	0	0	0	0	
虻田 噴火湾東部 9.5	1/14	0	4.9	32.32	0	0	0	0	0	
		5	5.4	33.46	0	0	0	0	0	
		10	5.6	33.54	0	0	0	0	0	
		15	5.6	33.54	0	0	0	0	0	
		20	5.6	33.54	0	0	0	0	0	
八雲 噴火湾西部 14.5	1/17	0	4.7	33.55	0	0	0	0	0	
		5	5.0	33.60	0	0	0	0	0	
		10	5.1	33.61	0	0	0	0	0	
		15	4.9	33.59	0	0	0	0	0	
		20	5.0	33.60	0	0	0	0	0	
		25	4.9	33.58	0	0	0	0	0	
30	4.8	33.58	0	0	0	0	0			

**D.fortii*=*Dinophysis fortii* ティノフィシス フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* ティノフィシス・アキュミナータ
Alexandrium アレキサンドリウム =旧名 プロトゴニオラックス, At=*Alexandrium tamarense*, Ao=*Alexandrium ostenfeldii*
Dn=*Dinophysis norvegica* ティノフィシス ノルヴェジカ, Dt= *Dinophysis tripos* ティノフィシス トリポス
Dm=*Dinophysis mitra* ティノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ティノフィシス コウダータ
Di=*Dinophysis infundibula* ティノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ティノフィシス ルジエイ
Dro=*Dinophysis rotundata* ティノフィシス ロテュンダータ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは太平洋中部 噴火湾東部、噴火湾西部には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは太平洋中部、噴火湾東部、噴火湾西部には出現していません。

水温は1月上中旬は、太平洋中部は6.5°C、噴火湾東部は4.9~5.6°C、噴火湾西部は4.7~5.1°Cです。

(担当: 馬場勝寿・金森誠・佐藤政俊)